

1 テーマ名

運送業者との連携による農作業受委託を活用したキャベツ生産のしくみづくり

2 目的

収穫作業(鉄コン)にかかる農作業受委託を活用したキャベツ生産において、運送業者と集落法人等の経営体がともに‘ビジネス’として成り立つしくみを検討する。

3 調査研究の内容

A経営体の秋作キャベツで行われる運送業者による収穫出荷作業(農作業受委託)を調査・分析(表1)し、収穫作業にかかる農作業受委託を活用したキャベツ生産における運送業者(受託者)と集落法人等の経営体(委託者)がともに‘ビジネス’として成り立つ委託条件(受委託料金)、生産方法等を整理する。

4 成果

委託する経営体側は、自らの経営面で収益の出る受委託料金に抑えるため、受託者の作業効率と十分な処理量を確保できる生産を行わなければならない。そのためには、排水対策(額縁明渠や高畦等)、雑草抑制、計画的な生産のためのマルチ栽培やその他基本管理を徹底する必要がある。また、一定規模(3ha)以上で単収6.5トン(大玉)を確保することができれば、委託者側は、受委託料金を10,000～15,000円/トンに抑え、営業利益が確保できることが明らかになった(図2、図3)。

5 普及指導活動における活用方法

収穫作業受委託の活用意向のある複数の経営体と受託する運送業者を交えた収穫作業受委託研究会を発足予定である。収穫作業受委託を定着させるため、今年度の結果を再検証し、協議を継続する。

6 留意事項

受託者側で成り立つかは今後の検討事項

表1 A経営体の収穫出荷作業の調査結果

項目	結果	目標
収穫時間(h/10a)	2.3	2.3
玉重(kg/玉)	1.2	2
出荷率(%)	87.8	90
単収(t/10a)	3.1	6.5
人件費(円/t)	12,733	6,192

目標値から…

- 大玉(2kg以上)で出荷率90%以上
- 作業委託料金を10,000~15,000円/tと試算(交通費や企業利益等を含む)

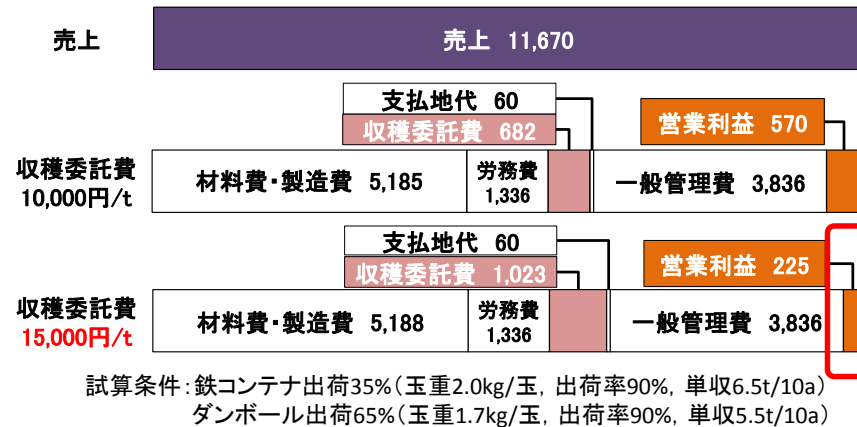
※1 人件費は、時給2,500円、作業員7人で算出した。

※2 基盤整備の兼ね合いで9月定植になり、基本管理は徹底できたものの玉重が乗らなかった。
→ 基本管理は徹底できているため8月定植では大玉(2kg/玉)が収穫できる(目標)。

○ 経営試算 (鉄コン分のみ収穫作業受委託とする)

【キャベツ 3ha 経営の場合】

(単位:千円)

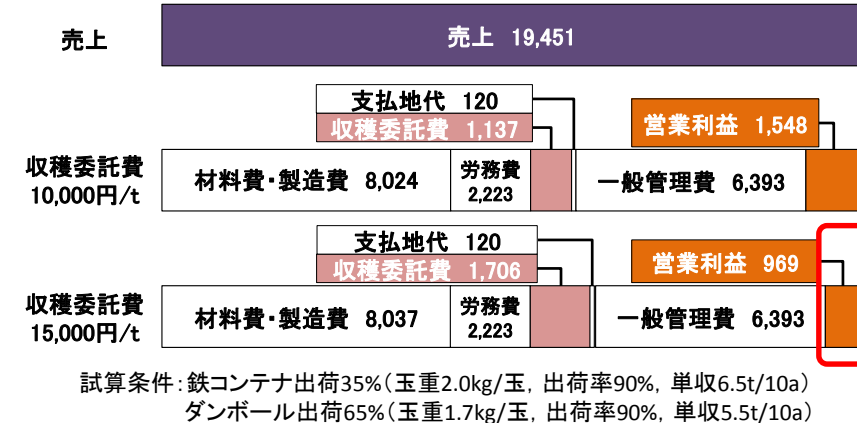


委託費15,000円/tで営業利益あり

図2 栽培面積3haの経営試算

【キャベツ 5ha 経営の場合】

(単位:千円)



5ha規模は3ha規模と比較して営業利益が向上

図3 栽培面積5haの経営試算